

峡東地域世界農業遺産



境川小学校 6年組 川口 姫果

きっかけ

学校でもらったチラシを見て世界農業遺産、て何だろうと思ったことがきっかけです。農産物に気軽にふれあえるのは農産物直売所だとお母さんに教えてもらい、峡東地域14ヶ所をめぐることにしました。

道の駅花がけ伊まきおか



3いどうの形をした行灯が2台置かれていました。夜にはピピピと光るのを見てみたいです。この柿のきなこまきおやシナモンかけ、まきおか産のびじりを使った手作りシチューが売られていた。道の駅のピンズもありました。

JAフルーツ山梨ハ幡店



ハ幡さんのモモローが作った「桃ラスク」は甲州桃を使用して作られています。桃の香りもよく、サクサクと歯ごたえも良かったです。そして、一番ビックリしたのは、黒色のピーマンです。黒ピーマンというそうです。きれいな緑色のピーマン、赤ピーマン、白ピーマン、オレンジピーマン、スパイスピーマン、いろいろなピーマンが売られていました。スーパーでは見ない野菜もたくさん売っていました。

JAふえき宮フルーツ直売所



桃の時期は早くから行列のできる一宮。ここには黒い箱に入った「プレミアムな桃」がありました。10玉まで13,000円と高価格で「ビックリ」！そして直売所にはピンク色のキッチンカーがあり、その裏に桃の汁が売られていました。ジュースを買って飲んでみました。生の桃がおいしいので、桃の汁もおいしいかったです。

JAふえきみさかフルーツ直売所



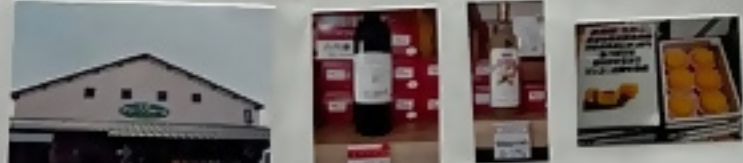
日本一桃が楽しめる直売所!! センサーで選別された高糖度の桃を「桃の王様」として最高級のランクにされるそうです。お母さん

「オトウワウ」というのですが、「オトウワウ」とも呼ばれています。みさか地区でとれたぶどうを使用したワインが売られていました。



さかいがわ農産物直売所

こちらは何度かおとすれたことのある直売所です。とうもろこしや花を買います。今回お店の中をよくみてみたら、えびめり、野菜やフルーツ、麻由せけんなどが売られていました。



八代町農産物直売所グリーンファーム

「アロピワイン」は八代ぶどうというぶどうで作られており、やさしい甘さとほろほろとした酸味が特徴です。赤ワイン用ブドウ品種「アルモノール」を主原料としたフルーティーな赤の「アロピワイン」。黄桃という黄色の桃は、さつまいもやマンゴのような香りと白桃とは違う南国フルーツのような食感が楽しめます。

農産物直売所めぐりの旅

旅のルール

初めに店員さんに自由研究で来ていることを伝え、写真さつえいの許可をもらう。特徴的なもの、びっくりしたものを見つける。

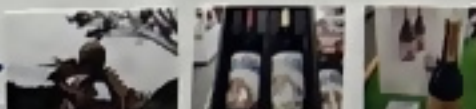
道の駅みとみ



私の家から車で50分で埼玉県との県境にあります。オリジナルワインは三宮から見た富士山などの写真がラベルになっています。しかも角や大きな赤いぶどうも売っていました。実の中に種が出来る前に4対置した「若桃」のピクルスも売っていました。そして三宮地区の特産品の「おぼろ」を使用したおぼろラーメンやおぼろカレーも食べることが出来ます。

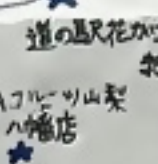
甲州市

交流保養センター



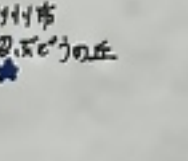
1通一葉の生家がある甲州市で作られている「る柿餅」が売っていました。柿の皮の入口にある龍がデザインされた大はぎのワインも売っていました。2002年皇太子時代の天皇も登山された大はぎの山があり、登山者は大はぎの場でいやされています。

山梨市



道の駅花がけ伊まきおか
JAフルーツ山梨ハ幡店

甲州市



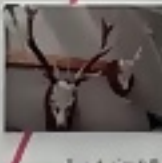
甲州市交流保養センター
甲州市 晴沼ぶどうの丘

甲州市晴沼ぶどうの丘



ぶどう畑の中の高い丘にある晴沼ぶどうの丘。日本最大級のワインショップがあり、約500種類が販売されています。地下には約2万本のワインが並ぶワインカーブがありました。ぶどうを使った大人のパン、ワイングラスモチーフのジュエリー、甲州市出身のデザイナーが制作した、ぶどうのモチーフのポスターなどが売られていました。

道の駅甲斐大和



国道20号の笹子トンネル手前にある道の駅です。ししがの骨やしか肉ソーセージ、へちまのわしなどが見られます。ししがの骨が材料のように使われていたのはびっくりしました。30周年を記念したことで、ししがの骨のワインもありました。

JAフルーツ晴沼店



まず初めに見つけたのは、ししがの骨やしか肉ソーセージ、へちまのわしなどです。和風な味付けで作られており、とてもおいしかったです。晴沼地区で作られた、ししがの骨のワインも多くの種類が売られていました。



芦川農産物直売所おんそ家

手づくりの「おんそ」が、とても人気です。お店の人が丁寧に教えてくれました。そして、芦川は昔から人にやさしい生産者で、生ごみも回収されており、その場で食べることもできます。お母さん食べてみました。いつも食べている人にも、とてもおいしかったです。

まとめ

山梨市、甲州市、笛吹市それぞれの直売所をめぐって、7~8月だったので、桃やぶどうがたくさん種類で売られていました。また、スーパーでは見ない野菜、その直売所では買うことのできないワインなど、それぞれの直売所には、それぞれの特徴を見つけることが出来ました。季節が変わると野菜やフルーツの種類もガラリと変わります。地元生産者さんが大活躍してくれて、農産物を「今日は何かがあるかな」とワクワクしながら直売所へ行くことが出来ます。また、どの直売所でも、果物や野菜を安く買えました。私の住んでいる山梨県、峡東地域の農産物を「おいしい」と選ばれるところを実際に見ることが出来たのは、うれしかったです。県外の方も、県内の方も直売所でおいしい季節と出会ってほしいです。